

新人看護師年間教育パス

到達目標: 基本的知識・技術を身につけ、安全な看護ケア・処置が実践できる

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---------|--|--|--|---|----|------------|---------------|-----|------------|--|----|------------|
| 集合教育 | 【新人看護職員オリエンテーション】 看護記録 看護手順 感染予防技術 安全確保の技術 採血と点滴 与薬の技術 輸液・シリンジポンプの管理 血糖とインスリン 日常生活動作の技術 | フィジカルアセスメント 尿管カテーテル 心電図モニター 十二誘導 夜勤業務と急変時の対応 気管内挿管の準備と介助 リフレッシュ研修 3か月フォローアップ | 心電図モニターの取り扱い 周手術期看護 ドレーン管理・メサキウム 血液製剤と輸血療法 せん妄・不穏認知患者の理解と対応 褥創予防ケア 包帯法 重症度、医療・看護必要度 6ヶ月のフォローアップ | 多重課題と時間切迫 死後のケア 9か月フォローアップ研修 | | | ポートフォリオの発表 | | | | | |
| 日勤業務 | 指導者と共に、プリセプターの受け持ち患者を1～2名受け持つ(シャドウ)→バイタルサインチェック・日常生活援助・治療・看護の参加、実践をする 4月下旬から受け持ち患者を2～4人とし、看護計画のもと、看護ケアを実践する | 指導のもと、1人で3～6人の受け持ちをする 看護基準・手順に沿った観察・看護ケアを行う | 1～2名の患者を受け持ち(プライマリー)、看護過程の展開をする 日勤で4～6名受け持つ 業務遂行や看護介入の優先順位を考慮して行動する | → | | | | | | 受け持ち患者の個別性を考えて、看護過程の展開をする 業務遂行の優先順位を考えた行動を取り、周りと協力して業務遂行をする | | |
| 夜勤業務 | | 夜勤体験 オリエンテーション | 夜勤自立 → | | | | | | | | | |
| 休日業務 | | 休日勤務 | 休日勤務 自立 | | | | | | | | | |
| 専門知識 | バイタルサイン・症状の観察・疾患の病態生理と治療方法が基準に沿って学ぶ/薬品の効果と副作用を調べる/検査内容を理解し説明する | | 患者急変時の対応が分かる | 手術前後の流れが分かる 輸血・血液製剤の管理取扱いが分かる | | | 周手術期の患者の看護を学ぶ | | | 化学療法の患者の今後を勉強する | | |
| ケア・処置 | 技術チェックリストの、夜勤自立必須条件の項目の技術から習得する | | 技術チェック達成したものから実施可/未達成のものは、2月末日までに80%以上習得する | | | | | | | | | |
| 記録・計画 | 温度表・フローシートの記入 経過記録の下書き及び記入 | 指導者とともに、看護計画の立案・評価をする | | 収集した情報を基に、指導者とともにアセスメントし問題抽出/計画立案/実施/評価する | | | 看護サマリーの記入 | | | 個別性を考えて、看護過程の展開をする/指導者にアドバイスがもらえるように声をかける | | |
| ポートフォリオ | なりたい看護師象・目標の設定 目標達成シートの記入 | | ポートフォリオ再構築 | | | ポートフォリオ再構築 | | | ポートフォリオ再構築 | | | ポートフォリオ再構築 |
| | 日々の成長シートの記入 メッセージカードの記入 | | | | | | | | | | | → 次年度の課 |